

きょうも元気に!

日本共産党 京都市議員

《活動報告News》

河合ようこです。



9月議会

2014年度補正予算可決 (全会一致)。
市民からの請願2件を他会派は不採択に。
9月26日 本会議

9月市会に提案された今年度の補正予算は、台風や豪雨による災害復旧や被災者住宅等の再建支援補助、介護施設や保育所・昼間里親の定員増、不妊治療費助成制度の拡充、伝統産業従事者設備改修等助成金の拡充などが盛り込まれたものでした。日本共産党議員団は、伏見区向島地域統合小中一貫校の整備や市立新工業高校の開校にむけた立命館中高校跡地での増築などについては問題点を明らかにし指摘

した上で賛成しました。また、市民から提出されていた「集団的自衛権行使容認の閣議決定の撤回を求める意見書」を市会から政府に上げるよう求めた請願、「市立病院院内保育所(青いとり保育園)の運営の充実を求める」保護者からの請願を採択すべきと党議員団は主張しましたが、反対多数で不採択になりました。私は、院内保育所の運営の充実を求める請願の不採択に反対する討論を行いました。
(9月26日本会議の詳細は次回以降のニュースで)

市民の室
敬老乗車証
守ろう、集会パレード
240人が参加

9月19日、敬老乗車証守ろう、市民の交通をもっと便利に市民集会が開かれました。党議員団から玉本市議が報告を行いました。集会後、市役所までパレード、市庁舎前でシブレコール。



市民の足を守る西京連絡会や年金者組合の方など西京からも多数参加。



名古屋から来られた本谷さんと、早川一光さんのトークはシブク、エモイ、笑いで会場は共感と笑いあふました。

京都まつりに万万人



(由良ひろみ福祉・まちづくり委員長、井上さとし参院議員、成宮利子府議、私)

晴天に恵まれた9月23日、宝ヶ池公園で開催した京都まつり。西京からの模擬店、3人の写真展示をしたテントに多くの方が集まっていた。ありがとうございました。夏まつりに続き、元気がよく集会に参りました。
名古屋で敬老バスの改悪をストップさせた本谷さんのお話には、あきらめず頑張りましょうと励まされました。早川一光さんと二人のトークや会場からの発言は、敬老乗車証がいかに喜ばれ利用されているかがよくわかり、また力も湧きました。財源不足を理由に、乗る度負担(応益負担)を導入しようとする京都市を、もっともっと私たちの運動で追いつめましょう。

みなさんの声で実現

足に障害のある方から「駐輪場に自転車をとめる時に奥の方まで行かなければならない(帰りはその場所まで歩くのがつらい)」というお話をききました。私は8月7日の市会まろづくり委員会で質問し、駐輪場の車いすマークのようない対応ができませんかと求めました。9月下旬に、下のようない表記がされ、5台程度のスペースが確保されました。



9月26日 アピールテモに参加しました。瀬戸内寂聴さんや甲斐淳子さんから激励のメッセージが寄せられました。